

4年続いた新年3世代ハイキング中断、 横浜市の最高峰大丸山から鎌倉へ。

メンバー 深瀬眞男、深瀬富美子

2008年 1月 3日(木) 快晴

新年の鎌倉へのハイキングは、3世代で4年続けていたが、今年は子供、孫達の都合で一緒になれず、二人で自宅から徒歩で鎌倉まで歩いた。

昼過ぎ、自宅を出発、日が照る太陽を避けながら港南台方面に鎌倉街道を横切り約1時間で円海山手前の海上保安庁の通信塔下へ到着、清掃工場の太い煙突が撤去され、横浜方面の300m近いランドマークタワーやビル街とベイブリッジが良く眺められた。鎌倉方面の緑の山々が南側に広がり、西方には富士山が薄っすら見える。いっしんどう広場からハイキング道になる。今回も高い部分の尾根沿いのビートルトレールに行く。30分ほど進んだ所に、横浜市の最高峰「大丸山」の表示が、いつも見過ごし先に進んだが、横浜最高峰の表示に誘われ、そのピークに登る。標高は156.8mで三角点があり、その横に「京浜急行」が立てた真新しい標識があった、金沢八景、八景島、住重ドック、追浜と先には東京湾、房総半島が望まれた。ベンチもあり、絶好な休憩場所であった。



大丸山からトレールに下り、右への自然観察センターに下らず、また、左の金沢文庫ルートも見送り、横浜市から鎌倉市への尾根沿いに行く。右下に横浜霊園が広がり、高圧線鉄塔の2本目手前50m付近から霊園の上部にある元会員「典子ちゃん」墓標に向かい合掌し先に進む。鎌倉天園、峠の茶屋でおでん休憩。

北鎌倉へ行き、我が家の菩提寺の本山、円覚寺へと思ったが、瑞泉寺へと下る事にした。途中にロウバイの黄色の花にも会う、また、マウンテンバイクのグループ、若い女性を含む8名とすれ違う。良いスポーツを楽しんでいた。尾根筋から下ると瑞泉寺前に出る。拝観料を払っても梅が咲いていないので止め、鎌倉へ向かう。今年の正月は喪中のため、鳥居のある神社を避けて通る。荏柄天神には神頼みらしき若い学生と親子が目立つ、鶴岡八幡宮も書入れ時で賑わう。小町通りを經由鎌倉駅まで自宅から4時間行程であった。 眞男 記



春の花ロウバイ

捩れた大木の根

「コースタイム」

自宅12:30→保安庁通信局13:35→大丸山14:10 14:20→六国峠(天園)14:55 15:10→瑞泉寺15:45 15:50→鎌倉宮16:00→鶴岡八幡宮16:20→鎌倉駅16:30